



23. 畜産・水産業振興 (128) 食肉畜産業の振興・食肉公社の運営

これまで

- 大和畜産ブランドの推進を図るとともに、ブランド力向上のため、認証制度(奈良県プレミアムセレクト)の運用を進めてきました。
- 安心・安全な食肉を安定的に供給するため、奈良県食肉センターの「と畜事業」を食肉公社に移管しました。

もっと良くするために

- 将来の需要に基づいた生産目標を設定し、意欲ある畜産農家を支援します。
- 衛生管理の行き届いた効率的な食肉センターを運営できるよう、食肉センターを運営していきます。

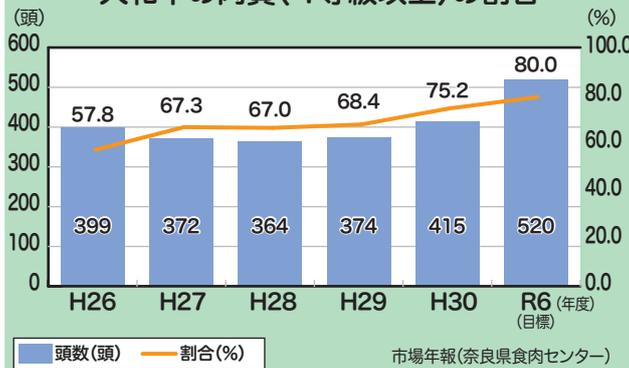
目指す姿

令和6年度までに大和牛の肉質(4等級以上)の割合を80%以上にします。

大和牛、ヤマトボーク、大和肉鶏等の大和畜産ブランドのブランド力の向上を進めてきたよ！「プレミアムセレクト大和牛」はその一つだよ。



大和牛の肉質(4等級以上)の割合



これからも、大和畜産ブランドを推進するため、意欲のある畜産農家を支援していきます。また、皆さんに安心!安全!な食肉を安定的に提供できるよう衛生管理の行き届いた食肉センターを運営していきます。



主な取組

取組	令和2年度	令和3年度	令和4年度
奈良県プレミアムセレクト大和牛の安定生産の推進 [優良血統牛の導入支援]	優良血統牛の導入		大和牛の増頭
次世代大和肉鶏の生産体制の確立と流通の推進	次世代大和肉鶏の作出	生産段階へ移行	流通段階へ移行
食肉センターの施設管理、と畜業務等の運営やHACCP対応の整備に対する補助	HACCP対応整備		
	安全・安心な食肉を安定的に供給 (施設管理・と畜業務)		